

X GAMUTでひらく“拡張色域印刷”の扉

拡張固定インキセット《CMYK+X》挑戦のヒント

講師：CGS Japan株式会社
テクニカルマネージャー 伊藤 健 様

■特色印刷時の生産性低下を拡張固定インキセットでカバー！

スポットカラー（特色）はパッケージ印刷に不可欠な要素で、商品の陳列で注目を集め、視覚的にも強いインパクトを与える為に競合他社との差別化と商品の偽造防止にも有効的です。

しかしながら、「余分なインキの在庫増加」「原価率のアップ」「生産拠点毎に異なる色再現」「色替え作業による生産性の低下」など生産フロー全体に大きな影響を与える為、近年のコスト要求対応と生産性向上とのバランスを取るのが難しい状況になっています。

またこちらはCMYK化ではございますが、武田薬品工業様が自社製品の二次包装印刷から特色印刷を廃止するといった報道もございました。

そこで今回のウェビナーでは、CMYK+拡張固定インキセットによる《CMYK+X》印刷の取り組みと、それを実現できる製版ソフトをご紹介します。インキセット固定化による低コスト化や生産工程の最適化・高効率化のメリットを享受しつつ、印刷の安定性と品質保持を同時に実現できる手法をご紹介します。

- CMYK+OGV
- CMYK+OG
- CMYK+RGB
- CMYK+OR
- CMYK+R
- CMYK+Ncolor



<開催日程>

10月17日(木) 14~15時

<お申込>

下記リンク、またはQRコードにアクセスしてお申込み下さい。

https://www.motoya.co.jp/event/seminar/joint_20241017.html

